

授業科目

認知症の理解I

担当教員名 白野 絹子	対象学年	3	対象学科	社会（介護福祉コース必修）
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	○

授業の概要

超高齢化社会を迎え、認知症の高齢者数は増加の一途を辿っている。地域や施設で暮らすそれらの人々の日常生活を支えるには、認知症に関する医学的な基礎的知識やケア技術を修得することは必須である。授業では、認知症の病態の理解と人権擁護の視点から、認知機能の障害における日常生活の困難性と、認知症者を介護する家族を含めた環境について理解し、さらに他職種と連携しケアできる力を養うことを目的とする。

授業の目的

- ・ 認知症を取り巻く状況について学ぶ。
- ・ 医学的側面からみた認知症について学ぶ。
- ・ 認知症に伴うこととからだの変化と日常生活について学ぶ。
- ・ 認知症を介護する家族のケアについて学ぶ。
- ・ 他職種によるチームアプローチとその役割について学ぶ。

学習目標

- 1) 認知症ケアの歴史と現状を知る。
- 2) 認知症支援策の現状と政策的方針を理解できる。
- 3) 認知症の原因疾患と主な症状および脳機能との関係を理解できる。
- 4) 認知症の鑑別、検査、診断、治療方法について知る。
- 5) 認知症の行動・心理症状が理解できる。
- 6) 認知症の症状に対する対応方法が理解できる。
- 7) 家族と他職種を含めたチームアプローチが理解できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	認知症ケアの歴史と現状	講義	白野 絹子
2	認知症高齢者への対策と制度	講義・グループ学習	白野 絹子
3	諸外国の認知症ケア	講義	白野 絹子
4	老化と脳の変化	講義	白野 絹子
5	認知症をきたす疾患1	講義	白野 絹子
6	認知症をきたす疾患2	講義	白野 絹子
7	認知症をきたす疾患3	講義	白野 絹子
8	認知症の検査と診断	講義	白野 絹子
9	認知症の人の行動・心理症状1	講義	白野 絹子
10	認知症の人の行動・心理症状2	講義	白野 絹子
11	認知症の治療と予防	講義	白野 絹子
12	認知症の人の行動・心理症状（BPSD）への対応1 認知症介護の原則と基本ケア	講義・グループ学習	白野 絹子
13	認知症の人の行動・心理症状（BPSD）への対応2 認知症介護の原則と基本ケア	講義・グループ学習	白野 絹子
14	事例検討：認知症ケア生活援助を考える	講義・グループ学習	白野 絹子
15	まとめ	講義	白野 絹子

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他

教科書	認知症の理解 第3版	介護福祉士養成講座編集委員会 = 編集	中央法規出版	2016年	2,376円	
参考書	認知症の理解	本間昭	ミネルヴァ書房	2013年	2,600円+税	
	認知症ケアの実際	認知症ケア学会	認知症ケア学会	2013年	2,095円+税	
その他の資料						

評価方法

筆記試験・レポート

履修上の留意点

できるだけ事前・事後の自己学習に心がけて欲しい

オフィスアワー・連絡先

shirono@nuhw.ac.jp